

土地改良事業計画変更概要書 (兼ヶ瀬地区県営中山間地域総合整備事業)

第1章 変更の内容概要

1 変更概要

(1) 受益面積

(単位：h a)

区分	変更前				変更後				増△減
地目	田	畑	他	計	田	畑	他	計	計
農業用排水施設	12.2	1.1	0.0	13.3	12.2	1.1	0.0	13.3	0.0
農道整備	2.3	0.0	0.0	2.3	2.3	0.0	0.0	2.3	0.0
営農飲雑用水施設	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(2) 事業費

(単位：百万円)

変更前 事業費	変更後 事業費	増△減	変更前 事務費	変更後 事務費	内 訳			
					物価変動	工法	事業量	その他
434.9	1,030.5	595.6	10.6	25.1	88.8	499.9	6.9	0.0

(3) 主要工事計画

工種	数量 (m)			工事費 (百万円)		
	変更前	変更後	増△減	変更前	変更後	増△減
工事費						
農業用排水施設	2,399	2,645	246	138.4	375.2	236.8
農道整備	510	468	△42	21.3	82.3	61.0
営農飲雑用水施設	—	—	—	184.3	313.5	129.2
測量試験費	—	—	—	78.1	218.7	140.6
用地補償費	—	—	—	2.5	15.7	13.2
工事雑費	—	—	—	10.3	25.1	14.8
計	2,909	3,113	204	434.9	1,030.5	595.6

(4) 予定工期

変 更 前	令和3年度から令和8年度まで
変 更 後	令和3年度から令和11年度まで

2 変更の理由

- ・変更前事業費から事業費変動が 10%以上となった。

変更前： 434.9 百万円

変更後：1,030.5 百万円

第2章 事業目的

■農業用水排水施設

農業用水路を整備することで、維持管理の負担が軽減されると共に、安定した水の供給により管理労力を軽減させる。これにより、これまでに通水不足により耕作放棄されていた圃場での耕作を図る。

■農道

道路の幅員を確保することにより、耕作車と耕作機械とのすれ違いを可能とし、労力の節減を図る。また、食の安心・安全、地産地消の関心が高まる中で、中核農家の育成を促成し併せて農業担い手の育成を行い、生産性向上と地域営農の安定化を図る。

■営農飲雑用水施設

水道施設の更新と機能強化を図り、衛生的にも安全な安定した水を確保し、農畜産物の品質向上に努め、安定して暮らせる地域づくりを図る。

第3章 地域の所在及び状況

■所在地

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町

■地域の状況

当地区は、一級河川五ヶ瀬川水系三ヶ所川の左岸側に位置し、水稻をはじめ、冷涼な気候を活かした高冷地野菜やお茶などを厳しい気象条件の中で営んでおり、農家の生産意欲は非常に高い地域である。

しかしながら、過疎化と担い手不足が進行する中で、この急峻な地形に存在する農地や農業用施設などの生産基盤の整備が立ち遅れている。これは高齢化が進む農業者にとって重労働となり、大きな負担となっている。また、農業用施設の老朽化も進んでいるため、維持管理に多大な労力と経費を要し、農業経営を圧迫している状況であり、早急な整備が望まれている。

第4章 基本計画

一般計画の概要

(1) 営農計画の概要

主要農作物：水稻、トマト、茶

平均耕地面積：0.97ha/戸

(2) 農業用排水施設計画の概要

系統名	位置	受益面積 (ha)	水源			計画 用水量 (平均 最大) (m ³ /s)	主要施設の諸元	備考
			種類	湧水量 (m ³ /s)	可能 取水量 (m ³ /s)			
1. 長原1	長原	0.9	三ヶ所川	—	—	0.0062	側溝U-1型300 L= 66m 側溝U-1型400 L= 18m CSB I 形φ150 L= 18m PEφ125 L=128m PEφ100 L= 38m 取水施設 N=1.0	
2. 長原2	長原	4.5	長原川	—	—	0.0300	側溝U-1型300 L=435m 側溝U-1型400 L=345m 側溝U-1型500 L=158m 側溝U-1型600 L= 72m ロング暗渠300 L= 44m CSB I 形φ150 L= 29m 波状管(ダクト)φ300 L= 29m 波状管(ダクト)φ400 L= 26m VPφ75 L= 38m	
3. 坂本	坂本	2.9	三ヶ所川	—	—	0.0190	高密度PE管φ250 L=187m VPφ200 L= 17m 水管橋 L= 31m	
4. 内の口 揚向	内の口	1.6	内の口川	—	—	0.0106	側溝U-1型300 L=200m 水管橋 L= 20m	
5. 内の口 笹原	内の口	1.9	谷場山川	—	—	0.0124	高密度PE管φ300 L= 41m 取水ゲート N=1.0 土砂吐ゲート N=1.0	
6. 長迫	長迫	1.5	戸根川	—	—	0.0100	側溝U-1型300 L= 14m 水管橋 L= 20m	

(3) 農道計画の概要

路線名	位置	車道幅員 全幅(m)	延長 (m)	構造	整備の内訳			主要構 造物	受益 面積 (ha)	備考
					拡幅 (m)	改良 (m)	附帯 施設			
7. 長原	長原	2.0 / 3.0	88	AS舗装	88	—	—	—	0.9	
8. 内の口	内の口	2.0 / 3.0	380	AS舗装	380	—	—	—	1.4	

(4) 営農飲雑用水施設計画の概要

系統名	位置	受益戸数 (戸)	水源		計画用水量 (平均) 最大(m ³ /日)	主要施設の 諸元	備考
			種類	可能 取水量 (m ³ /日)			
9. 兼ヶ瀬	兼ヶ瀬	45	湧水	—	(54.0) 75.0	取水施設 浄水施設 配水施設	

第5章 工事又は管理の要領

■工事

工事着手：令和3年度

完了予定：令和11年度（9ヶ年）

■施設の予定管理者及び予定管理方法

事業種類	施設名	予定管理者	予定管理方法
農業用排水施設整備	長原1用水路	五ヶ瀬町	委託管理及び出役
	長原2用水路	〃	〃
	坂本用水路	〃	〃
	内の口揚向用水路	〃	〃
	内の口笹原用水路	〃	〃
	長迫用水路	〃	〃
農道整備	長原農道	〃	〃
	内の口農道	〃	〃
営農飲雑用水施設整備	兼ヶ瀬営農飲雑用水	〃	〃

第6章 換地計画の要領

該当なし

第7章 費用の概算

変更前	445,500千円（事務費 10,600千円を含む）
変更後	1,055,626千円（事務費 25,135千円を含む）

第8章 効用

1 変更前

（効果の単位：千円）

作物生産効果	品質向上効果	営農経費節減効果	維持管理費節減効果	走行経費節減効果	災害防止効果（農業）	生活用水確保効果	景観・環境保全効果	国産農作物安定供給効果	計	総費用総便益比
10,594	177	6,948	△1,299	1,858	-	9,735	2,193	1,341	31,547	1.34

2 変更後

（効果の単位：千円）

作物生産効果	品質向上効果	営農経費節減効果	維持管理費節減効果	走行経費節減効果	災害防止効果（農業）	生活用水確保効果	景観・環境保全効果	国産農作物安定供給効果	計	総費用総便益比
12,331	2,981	9,458	△1,449	4,383	5,715	12,308	2,856	1,706	50,289	1.07

第9章 他の事業との関連

該当なし

第 10 章 計画概要図

